

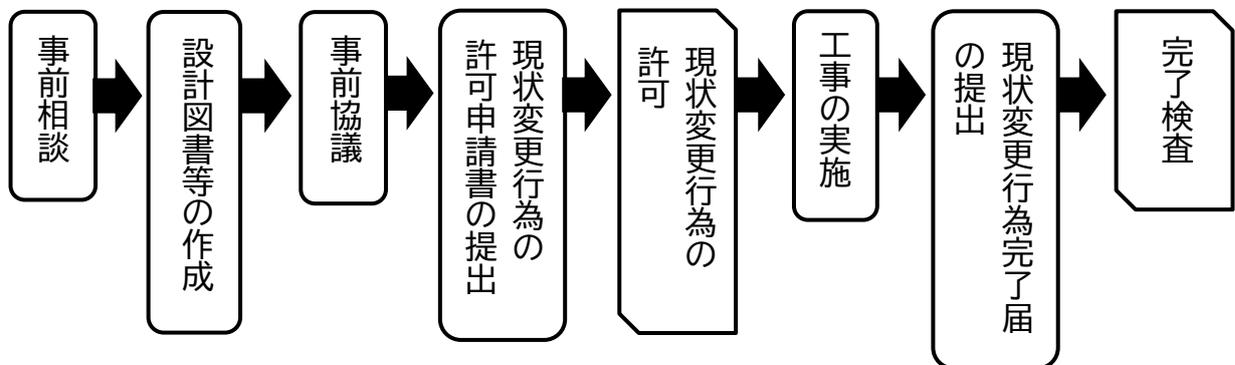
## 須坂の町並みが重要伝統的建造物群保存地区に選定されました！

### 1 重伝建に選定されました

須坂市では、これまで重要伝統的建造物群保存地区(以下、重伝建地区)の選定に向けて手続きを進めてきました。本年5月に選定の答申がされておりましたが、8月15日の官報告示をもって正式に選定となりました。これまで町並み保存にご協力をいただきました皆様に感謝を申し上げます。今後も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

また、今後地区内で現状変更を行う際には**事前の申請が必要**となります。許可を受けるまでは現状変更行為に着手することができません。許可には時間を要する場合がありますので、お早めにご相談ください。

#### 【現状変更行為の流れ】



事前相談では基準の内容など、守っていただく内容をお伝えします。その後、設計図書を作成いただき、設計図書をもとに事前協議を行います。設計図書に不備等がなければ現状変更行為許可申請書をご提出いただき、許可を受けることができます。許可を受けたら工事に着手し、工事完了後には現状変更行為完了届をご提出いただき、市が完了検査を実施します。

上記の流れのように、まずは市役所へご相談をお願いいたします。

### 2 シンポジウムを開催しました

重伝建地区選定の答申がされたことを記念して、7月28日(日)に生涯学習センターで須坂市須坂伝統的建造物群保存地区シンポジウムを開催しました。基調講演とパネルディスカッションを行い、選定までの過程や今後のまちづくりについてなどをお話しいただきました。詳しくはホームページ内特設ページより議事録や動画をご覧ください。

## (1) 基調講演の要旨

### ➤ 西村 幸夫 氏

(國學院大學観光まちづくり学部 学部長・教授)

○須坂の町にある町家は一つ一つの意匠が固有で、他のところにはないような意匠がある。お庭には多様なしつらえがあり豊か。

○点在している大規模な町家を、製糸業の町の物語など、色々な形でつなげていくことが必要。古い建物が引き立つような新しい建物のあり方、ビジネスのあり方はなにかなどクリエイティブなアイデアがとても大事になる。



### ➤ 土本 俊和 氏(信州大学工学部 教授・須坂市伝建保存審議会 会長)

○環境に対する見方を変えることが私たちにできること。「日常性を観る、日常性を観せる」というような観光。普段の生活の中にある器や着物の美しさを観光資源として含めていくということも1つの方法。

○若い人々も町に関することに参加するべき。子どもや若い人の居場所を考察する必要がある。次の世代にどのようにして受け継いでもらうかということにもつながること。

## (2) パネルディスカッションの要旨

○須坂の町並みは多様な建造物があることが魅力。今後は素晴らしい町並みを次世代にどうつなげていくか議論をしていくべき。その際に大事なものは、須坂らしさとはなにかを意識すること、町並みの価値と向き合うこと。中には傷みのある建造物も見られるので重伝建制度を利用して修復されることを期待する。

○老舗のお店と須坂らしい建物を活用した新しいお店が融合していることがこのエリアの特徴。重伝建地区でお店をやる、住むということはある程度の責任をもつということ。地区内にどんな営みが必要なのかも含めて考えていくべき。

○建造物の修繕をする際に、参加できるプログラムを組むなど、所有者以外の人にも愛着をもてるようにしてほしい。地域一丸となって愛着をもって取り組めるような制度にしたい。

○須坂の人がずっと受け継いできた文化や伝統などを私たちは何を残していきたいのか考えることが大事。文化や歴史などの目に見えない資源を大切にしていきたい。大事なことは、地区内に住んでいる方が自信と誇りと愛着をもつこと。楽しく町に住んでいること自体が活用。力を抜いて楽しんで保存・活用してほしい。

○蔵の町並みキャンパスで、若い学生を育ててほしい。文化の護り人ともいうべき人材を育てていくフィールドが須坂にあってくるといい。今後も調査をして新しい価値を発見していくことが大事。価値の新鮮さを保っていくこと。



重伝建地区について、詳しくは下記二次元コードを読み込んでホームページからご確認ください。

長きにわたりご支援・ご協力をいただきありがとうございます。選定がされ、ここからより一層伝統的建造物を活かしたまちづくりを進めていく所存です。シンポジウムで考えたことを活かし、よりよい町並み保存・活用に努めてまいりたいと思います。また、お気づきの点などありましたら気兼ねなくご連絡ください。

編集・発行・問合せ  
須坂市 社会共創部 文化スポーツ課  
重伝建推進係 担当：栗田、小西、山田  
☎026-248-9027

詳しくはこちらから

